



有田正広(指揮)  
 仲道郁代(フォルテピアノ)  
 クラシカル・プレイヤーズ東京(オリジナル楽器使用)

# Classical Players Tokyo

東京芸術劇場Presents

## クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会

W.A.モーツァルト  
 歌劇「フィガロの結婚」序曲 Kv.492  
 ピアノ協奏曲第21番 ハ長調 K.467  
 L.v.ベートーヴェン  
 交響曲第8番 ヘ長調 Op.93

2013 6/28 [金]

19:00[開演] 18:00[ロビー開場]

東京芸術劇場コンサートホール



© Kiyotaka Saito



全席指定 S ¥4,000 A ¥3,000 B ¥2,000

※東京文化会館友の会割引有り(S、A席20%割引)

チケット取扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 <http://www.geigeki.jp/t/>

イープラス <http://eplus.jp/>

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:191-833]

ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード:35279]

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

※やむを得ぬ理由により曲目等変更の可能性がございますのでご了承ください。

お問合せ:東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

(休館日を除く 10:00~19:00)

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

# 日本の管弦楽演奏史のエポックメイキング！

オリジナル楽器(作曲された当時の楽器)オケの名門、  
クラシカル・プレイヤーズ東京と仲道郁代のコラボレーション第3弾!!

## — 過去の公演アンケートから —

フォルテピアノを聴いていると「モーツァルトもこの様に弾いていたのかしら」とうっとりする程、古楽器の優しい音色に魅了されました。(70代女性)  
初めて聴く古楽器はとても音がシンプルで、逆に新鮮な印象でした。(20代男性)

仲道さんの心のこもった演奏は、心がほぐれていくようでとても心地がよい。(40代男性)

ピリオド楽器によるピリオド演奏。今まで幾つか聴いてきたが初めて楽しむことが出来た。(60代男性)

有田さん・仲道さんという天才の協演に感動の嵐でした。(50代女性)

初めてピリオド楽器での演奏を聴いたが、当時の楽器でどのような響きがするのを知っておくことはその曲の表現・意図を知る上で必要なことだと実感した。ピリオド楽器ならではの演奏は、音がよくブレンドされている上でそれぞれの楽器の個性的な音がしっかりと主張されていてとても魅力的でした。(30代女性)

これまでモダン楽器によるピリオド演奏を聴いてきたが、今日本当のピリオド演奏を聴いたのだと実感した。(40代男性)

## 有田正広・指揮

Masahiro Arita, conductor

日本の古楽界をリードする有田正広は、国内外の数々のコンクールで輝かしい受賞歴を持ち、世界的なアーティスト、クイケン兄弟やトレヴァー・ピノックなどと共演する国際的な音楽家である。1989年「東京バツハ・モーツァルト・オーケストラ」を結成、指揮者としての活動も開始する。06年、モーツァルト／フルートと管弦楽のための作品を全曲録音。09年、交響曲第41番《ジュピター》、ピアノ協奏曲第21番ではフォルテピアノにビート・クイケンを迎えライブCDを発売。09年4月、ロマン派までをレパートリーとする日本初のオリジナル楽器オーケストラ「クラシカル・プレイヤーズ東京」を結成。09年6月に、メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲(堀米ゆず子)。10年3月には、ショパン／ピアノ協奏曲第2番(仲道郁代)を、そして同年8月には第1番をオリジナル楽器による演奏で日本初演を行い同ピアノ協奏曲を収録したCDは好評を博した。また、研究者としても注目を集めており国際的な学会やレクチャーでの成果は、高く評価されている。現在、昭和音楽大学、桐朋学園大学で後進の指導にもあたっている。



## 仲道郁代・フォルテピアノ

Ikuyo Nakamichi, forte piano

4歳からピアノをはじめ、桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位を受賞。国内外での受賞を経て1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして注目を集めている。近年は、ショパン、モーツァルト、ベートーヴェンなどの各シリーズ企画、毎年恒例となったサントリーホールでのコンサートなどを行い好評を得ている。他にも子どもたちに音楽との幸せな出会いをして欲しいとスタートした「不思議ボール」など、魅力的な内容とともに豊かな人間性がますます多くのファンを魅了している。レコーディングはソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び多数のCDをリリース。テレビ番組、新聞、雑誌、ラジオなどメディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。

オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>



## クラシカル・プレイヤーズ東京(オリジナル楽器使用)・管弦楽

Classical Players Tokyo, orchestra

有田正広音楽監督・指揮のもと、日本最初の本格的な古楽器オーケストラ「東京バツハ・モーツァルト・オーケストラ」は1989年4月に結成され2009年3月公演をもって20年の歴史の幕を閉じました。その後「東京バツハ・モーツァルト・オーケストラ」のメンバーを中心に2009年6月に「クラシカル・プレイヤーズ東京」と改称しバロック、古典派にロマン派のレパートリーを加え、活動を開始。第1回目の公演はメンデルスゾーンの生誕200年記念としてヴァイオリン協奏曲(堀米ゆず子)とベートーヴェンの「英雄」交響曲を有田正広氏の最新の研究成果を基にピリオド楽器で演奏され大きな話題となりました。続く2010年は仲道郁代を迎えショパンのピアノ協奏曲2曲を1841年製作のプレイエルにより日本初演(オリジナル楽器)、同時にレコーディングも行いました(発売中)。「クラシカル・プレイヤーズ東京」の活動は歴史的資料に基づいた解釈とその演奏という、日本のクラシック音楽界に新しい一条の光を当て、日本の管弦楽演奏史のエポックメイキングとなっています。

## キッズルームミュージズのご案内

東京芸術劇場でご鑑賞の際には、  
キッズルームをご利用いただけます!

利用時間: 開演1時間前から終演後30分まで  
利用料金: 生後4ヶ月~1歳児: 2,000円  
2~6歳児: 1,000円

\*予約申し込み・詳細は、下記にお問い合わせください。

申込み・問合せ先: 芸劇キッズルームミュージズ

電話: 03-3981-7003

